



# Re-heat and Reborn

かじ風連りてい巡る- 胡宮 ゆきな展

入場  
無料



2024  
8.30<sup>Fri</sup> ~ 9.29<sup>Sun</sup> 11:00  
19:00  
休館日を除く

那覇文化芸術劇場なは一と  
小スタジオ、展示室、共用ロビー

関連企画  
申込受付中  
\*詳細は裏面をご覧ください

主催：那覇市  
企画制作：那覇文化芸術劇場なは一と、一般社団法人 琉球・沖縄美術コレクション協会



# Re-heat and Reborn

- 風<sup>かじ</sup>運<sup>ち</sup>りてい<sup>みぐ</sup>巡る - 胡宮ゆきな展

2024 8.30<sup>日</sup> - 9.29<sup>日</sup>



なは一とでは、オープンロビープログラムの一環として、  
 沖縄出身で現在台湾を拠点に美術家として活動する  
 胡宮ゆきな 展覧会を開催いたします。  
 胡宮は文化の融合やアイデンティティをテーマにした作品を  
 これまで制作しており、今回は、2023年に沖縄で行われた  
 胡宮の亡くなった祖母のためのカジマヤー  
 「Re-heat and Reborn-風<sup>かじ</sup>運<sup>ち</sup>りてい<sup>みぐ</sup>巡る-」プロジェクトの  
 記録を構築したインスタレーションを展開します。  
 沖縄の長寿のお祝い「カジマヤー」の風習と  
 中華圏の宗教儀式や葬儀文化でよく見かけ、欠かせない  
 紙細工<sup>シサツ</sup>「紙紮」を混ぜ合わせた「死者へのカジマヤー」を通して、  
 生と死、死者とのコミュニケーション、  
 超高齢化社会について考えます。  
 新しい風習が生まれる可能性をも感じさせる空間へ  
 ぜひご来場ください。

©Linda Iha



胡宮 ゆきな  
KOMIYA Yukina

1987年、沖縄県生まれ。父方のルーツが中華圏で母方は沖縄という環境から、沖縄で生活しながら、中国、台湾、アメリカの影響を受け成長した。  
 問題に対するコミュニケーション方法や家族の歴史をもとに文化を観察し、組み合わせた作品を発表している。  
 その作品は沖縄に繋がり、台湾に繋がり、中国、アメリカの史実と繋がる事に興味を抱いている。現在台湾にて制作拠点を置く。

## 関連企画

参加無料

9/16<sup>月祝</sup>  
15:00-16:00  
沖縄のうた スペシャルゲスト  
ロビーコンサート  
申込み不要 場所:1階ロビー



整理券を、  
当日11時から  
1階総合案内で配布  
します。

9/20<sup>金</sup>  
19:00-20:00  
作家による作品解説  
ギャラリーツアー  
要申込み\* 定員に達し次第  
締め切り

▼お申込み方法  
なは一と総合案内又はお電話にて  
お問合せください  
TEL.098-861-7810  
受付時間:10時~19時(休館日を除く)

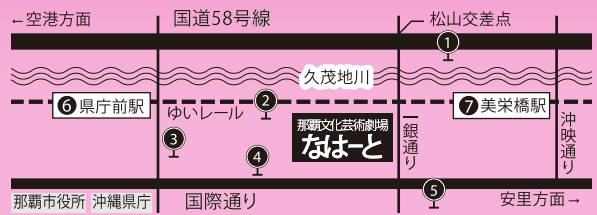
定員  
15名

## 那覇文化芸術劇場なは一と

NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt



沖縄県那覇市久茂地3丁目26-27 tel.098-861-7810



- バス \_\_\_\_\_ モノレール \_\_\_\_\_
- ① 若松入口 徒歩約6分
  - ② 久茂地公民館前 徒歩約2分
  - ③ 沖銀本店前 徒歩約6分
  - ④ 松尾一丁目 徒歩約6分
  - ⑤ 松尾 徒歩約6分
  - ⑥ 県庁前駅 徒歩約6分
  - ⑦ 美栄橋駅 徒歩約6分

※一般駐車場はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください

### 連続2回講座

6/30<sup>日</sup>・7/7<sup>日</sup> 牧志駅前ほしぞら公民館で **要申込み**  
13:30-15:30 **アートパネル作りワークショップ**



市民講座「台湾在住 県出身の美術家とアートパネルをつくるう!!」  
 作家と作品の一部となるアートパネルを制作するワークショップ。  
 制作した作品は、なは一とでの展覧会の他、画廊沖縄で展示されます。

定員  
50名

▶お申込み・お問い合わせ 牧志駅前ほしぞら公民館 TEL.098-917-3443



詳しくはこちら

公式SNSからも  
情報発信中!

